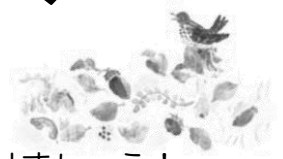


# 美しい音を求めて… ノン・レガートからレガートへ

ロシアからは多くの大ピアニストたちが生まれていますが、  
彼らはどのようなピアノ教育を受けて育ったのでしょうか？  
ロシアの子どもたちが使用しているピアノ教本を使って“美しい音”を響かせましょう！



## ◆講座内容◆

### 1) ロシア奏法について

- ・大きな特徴である「レガート」「ピアノッシモ」の美しさを追求し、音楽がつながって歌になるように演奏することを目指します
- ・もうひとつの重要な要素である「ペダリング」にも繋がる基礎づくりを、子どものころから学びます

### 2) 『はじめの一步』について

- ・ノン・レガートからはじめ、しっかりとした手のかたちを作りあげ、その上でレガートを小さいころから徹底して体得フレーズを感じて音楽を奏でられるように練習します
- ・「手首をあげて」ではなく「手の甲をあげて」と表現し、これまでとは違う意識づけによりフレーズを引き出します
  - ・「〈アクティヴ〉に指を動かすとは？」  
美しいレガートにつながる大切な要素を説明します



### 3) レッスンでの指導

各巻の中で、重要なポイントを  
数曲取り上げ、指導のコツを紹介します

## 古畑由美子

(ふるはたゆみこ)



5歳より、ピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を経て、桐朋学園大学ピアノ科を卒業。同大学弦楽器部伴奏研究員を経て、ザルツブルグ・モーツアルテウム音楽大学留学。在学中、マスタークラスにてレフ・ナウモフ、ドミトリー・パシキロフ両氏に毎年、師事。帰国後は東京、横浜、新潟、札幌でリサイタル、オーケストラの鍵盤楽器、在京オーケストラメンバーとの室内楽や、FM出演、いしかわミュージックアカデミー、浜松バンドクリニック、草津国際音楽アカデミーなどの公式伴奏者も務めている。後進の育成にも力をいれており、ロシアの子供のピアノ教材を使用した指導講座、及びグループレッスンを各地で行っている。洗練された技術と透明感あふれるピアノッシモは高く評価される。イタリア ファウスト・トレフランカ国際ピアノコンクール入賞、第3回国際ピアノデュオコンクール2台4手部門第2位（日本人最高位）。これまでにピアノを梶野三重子、故中島和彦、川島伸達、村手静子、クリストフ・リースケ、レフ・ナウモフ、ドミトリー・パシキロフ、ドミトリー・アレクセーエフ各氏に、室内楽を故数住岸子、紅林こずえ、練木繁夫、H. ビュイグ＝ロジェ各氏に、クラヴィコードをミケーレ・ベヌッツィ氏に師事。

## ●日時

2016年9月21日(水)  
10:30～12:30

## ●会場

伊藤楽器 臼井センター

## ●受講料(税込)

【前売】一般:3,500円 / PTNA 会員:3,000円  
PTNA 船橋支部 & 伊藤楽器 P.T.C. 会員:2,500円

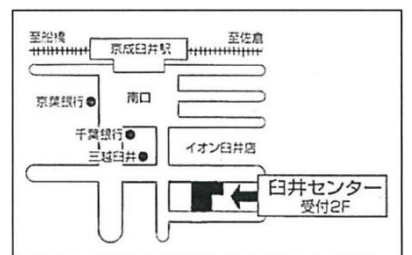
【当日】各々上記金額の500円増し

## ●教材

「ロシア奏法によるピアノ教本 はじめの一步①②③」  
参考:「はじめの一步 曲集」(以上、音楽之友社)  
※当日会場でも販売いたします

## ●お問い合わせ・お申込み先

伊藤楽器 臼井センター  
〒285-0837 佐倉市王子台 1-24-25  
**TEL 043-462-4000**  
**FAX 043-461-9219**



後援:一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会

キリトリ線

古畑由美子 公開講座

2016年9月21日(水)

『はじめの一步』実践セミナー

申込書

伊藤楽器 臼井センター (FAX. 043-461-9219) 行

申込日 月 日

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	一般 / {PTNA 会員( ) 支部・無所属} / PTNA 船橋支部 / 伊藤楽器 P.T.C. 会員		

※お客様が本書面に記載された個人情報(氏名、住所、電話番号)は、当社の営業活動(ダイレクトメール)のために使用致します。法令で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的には使用いたしません。